



0 7 1 9 0 0 0 3 7

*2017年7月 改訂（第2版）（新記載要領に基づく改訂）
2006年4月 作成（第1版）

コード番号 A2N3395

Baxter

届出番号 13B1X00208000005

機械器具 74. 医薬品注入器
一般医療機器 調整用薬液注入コネクタ 70396000

インターリンク バイアルアダプター

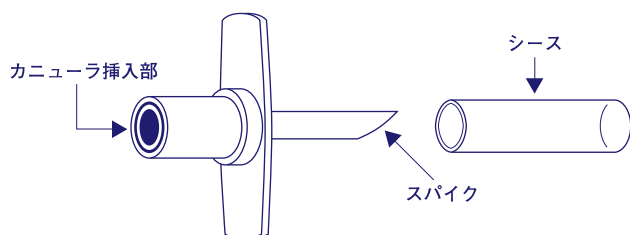
再使用禁止

【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止
2. 再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】

- ・本品は滅菌済みで、発熱性物質を含有しない。
- ・本品はガラス製、硬質プラスチック製および軟質プラスチック製容器に適用する。
- ・本品は天然ゴムを使用していない。



コード番号	タイプ名
A2N3395	ユニバーサルタイプ

【使用目的又は効果】

薬液容器等に装着して、シリンジ等の薬液容器に薬液等を注入及び排出するために用いる。

・【使用方法等】

操作は無菌的方法により行う。

1. バイアルと本品を用意する。
2. 包装の上から本品を持ち、シートをはがす。
3. シースを外す。
4. 本品のスパイクをバイアルの中心に合わせ、バイアルにはまるまでしっかりと押す。
5. 包装を外す。
6. カニユーラ挿入部のゴム部を消毒剤で拭く。

【注意】 穿刺前に、カニユーラ挿入部のゴム部を、消毒綿等で、必ず消毒すること。消毒方法は、カニユーラ挿入部のゴム部を一方方向に消毒する。

7. シリンジに取り付けたインターリンク・カニユーラ（日本ベクトン・ディッキンソン株式会社）を、カニユーラ挿入部の中心部スリットに挿入し、シリンジへ薬液を吸引する。（ガラス製容器の場合は、採取する薬液と同量の空気を事前に注入する。）

【注意】 本品を介してシリンジからバイアルへ薬液を排出する場合には、インターリンク・カニユーラを使用すること。

【注意】 インターリンク・カニユーラがカニユーラ挿入部のゴム部に接続されている場合は、カニユーラと接続している輸液セットやシリンジ、その他の器具等を外さないこと。

【注意】 金属針を用いる必要がある場合は、ゲージの細い針を用い、ゴム部のスリット外側に挿入する。

8. インターリンク・カニユーラを本品より抜き取る。

9. 連続して採取する場合は、上記手順に従って繰り返す。

・【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

1. 使用中は本品の破損、結合部のゆるみおよび薬液漏れについて、定期的に確認すること。
2. ひび割れが確認された場合は、直ちに新しい製品と交換すること。
3. 本品をバイアルから外さないようにすること。
4. バイアルと本品は、医薬品の使用期限又は使用開始後72時間以内のいずれか早い方の時期に廃棄すること。
5. 本品の交換に際しては、感染防止に留意すること¹⁾。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

直射日光を避け、乾燥した涼しい場所で室温にて保管する。

・2. 有効期間等

使用期限は包装又は外箱に記載する（自己認証による）

・【主要文献及び文献請求先】

1. 主要文献

- 1) CDC（米国疾病管理センター）の血管内留置カテーテル関連
感染予防のためのガイドライン

2. 文献請求先

バクスター株式会社
連絡先：03（6204）3900

・【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者（輸入元）：

バクスター株式会社
連絡先電話番号：03（6204）3900

Baxter 及びインターリンクはバクスターインターナショナルインクの登録商標です

製造販売元（輸入元）
バクスター株式会社

07-19-00-0037